

# 北東アジア動向分析

モンゴル<sup>1</sup>

## モンゴルの貯蓄信用組合の現状

モンゴル ABS コンサルタント取締役  
モンゴル信用組合連合会 (MOCCU) 政策規制委員長  
S. バトオユン

### 1. これまでの経緯

モンゴルの貯蓄信用組合 (SCU) 活動の歴史は浅いが、すでに非常に速い成長と失敗を経験し、経済及び人々の生活におけるその存在と役割は社会的に認知されている。

現在、モンゴルでは200組合以上のSCUが運営されている。最初のSCUが設立された1990年代末以降、国内には数多くのSCUが作られ、その数は2006年半ばまでに約800に上り、金融市場における活動は盛んであった。当初SCUにはその活動に関する固有の法律がなく、組合員主導型という特性を持った金融機関の成長を促進するために、共同組合に関する法律の中に個別にSCUに関する一章が加えられた。しかしながら、法規制の枠組みがないことや経営の未熟さから、30以上のSCUが破たんし、その活動は2006年に一旦中断した。その後、適切な監督体制を備えた規制枠組みの改善に向けて、政府のタイムリーな介入が行われ、信用組合の活動は救済され、さらなる成長のための安定が図られた。2006年末、SCU活動など金融市場に対する政策並びに規制の枠組みを決める金融規制委員会 (FRC) が設けられた。その後、金融規制委員会によって、SCUの活動に関して、主に次のような規制措置が取られた。

- 免許制度の導入
- 法的統治構造の強化
- 健全性比率の規定と、許認可のための基本的基準としての適用
- 貸付損失準備金設立の合法化と、その設立の実施
- SCU商品を預金と貸付のみに限定

2007年の初めまでに、免許を持つSCUの間でモンゴル信用組合連合 (MOCCU) が設立され、信用組合の発展を支援・育成してきた。カナダ協同組合 (CCA) がこのイニシアチブを支援し、2000年以来、モンゴルの信用組合活動の発展において、技術支援を通じて大きく貢献した。同じ

く、アジア信用組合連合 (ACCU) とドイツ技術協力公社 (GTZ) が、様々な技術支援計画・事業を通じてこの活動の発展を支援している。これら海外機関からの技術支援と、FRCの継続的なサポートによって、MOCCUはより多くのSCUや政府機関に、SCUに政策課題を示し、SCUの指導者・管理者に対して管理とリスクマネジメントについての研修を行い、ガイドラインと定型書式に基づいた商品及び政策資料を提供している。しかし、MOCCUは、従業員2名と無給の理事9名というまだ小さな組織で、彼らは自らの組織とSCUを強化するために、継続的な努力を続けている。免許を持つSCUの約3分の1が、2009年末までにMOCCUに加入している。近い将来、加盟組合数を国中に拡大することを目標としている。

### 2. 貯蓄信用組合の活動

法律によれば、SCUは次のような共同組合方針に導かれている。

- (1) 自主的かつ開かれた組合員制
- (2) 民主的かつ透明性のある組合員管理
- (3) SCU資金に対する組合員の公平かつ民主的な貢献
- (4) 自主性と独立性
- (5) 教育、研修、情報
- (6) 地域・社会に対する関心

免許を持つ200以上のSCUが国内各地で運営されているが、その約半数は首都ウランバートルで登録されている。組合員数は全体で27,000人以上である。免許制度以前に組合員数は大幅に増加したが、2006年末には、いくつかのSCUの破産と規制強化を受けてその数は減少した (図1)。

健全性比率は、SCUの安全性及び健全性の主要な指標である。SCUが免許を得て活動を維持するためには、管理と内部モニタリングの構造的必要性に加えて、いくつかの健

<sup>1</sup> 今号のモンゴルは外部執筆者による寄稿である。



注：2006年以前のデータはなし

出所：[www.frc.mn](http://www.frc.mn) "Integrated financial reports of the licensed Savings and Credit Unions by Quarter 1, 2010", Financial Regulatory Committee, 2010.

全性比率及び最小限の要件を満たさなければならない。これらの比率の例は以下の通りである。

- 貸付損失準備金の充足
- 滞納率5%
- 総資産に対する貸付比率50～80%
- 総資産に対する固定資産比率5%未満
- 総資産に対する預金比率80%未満
- 総資産に対する外部借入比率10%未満
- 総資産に対する株式資本比率5%以上
- 総資産に対する制度資本比率10%以上
- 最低準備資金
- 平均資産に対する営業費比率5%未満
- 流動性比率5%以上

免許を持つすべてのSCUは、四半期毎の財政状況をFRCに提出し、監査を受け、今後の改善のための明確なアドバイスを受ける。FRCからは、定期的または臨時的の査察もしくは指示が行われる。

SCUの規模は資金と組合員数によって測られる。組合員数は20人から数千人と幅広い。通常、都市部、具体的にはウランバートル市のSCUは、地方に比べて組合員数だけでなく、資金面において規模が大きい。例えば、ウランバートル市内のSCUは88組合で、国内で登録されているSCU総数の44%を占めるが、資金総額は381億トグリク、活動資金全体の86.1%を占める。一方、残りの56%のSCUで資金全体の13.9%を占める。

企業統治に関しては、大きいところでは、雇われた最高経営責任者や部門の責任者が率いる独立した役員部門が日々のSCU活動を管理し、一方、総会で組合員によって直接選ばれた理事会が方針や手続きを決定し、SCUの全体的な運営及び成功に対して責任を持つ。大規模なSCUのほとんどは、役員部門の中に信用分析担当者もしくは融資担当者、出納係、時には組合員交流担当者を置いている。理事

会、監査委員会、信用委員会のメンバーは、総会で直接選出される。監査委員会は理事会の運営を監査する責任があり、信用委員会は全般的な貸付や返済の責任がある。MOCCUは、最高経営責任者、役員向けの研修を始めたが、近い将来、研修の対象を、SCUの中の幅広い役職、職務に拡大する。

SCUは、組合員の預金を保管し、各種ローンを取り扱う。SCUの預金金利と貸付金利は、商業銀行とほぼ同率か、わずかに高い程度である。SCUの預金金利は商品の種類によって年7.2～19.2%、一方、貸付金利は商品の種類によって12～36%である。SCUは様々な種類の預金及び貸付商品を揃えて対応している。例えば、

- 預金：当座預金口座、3カ月～24カ月の定期預金、子供向け預金、スマートフューチャー預金、小さな蜜蜂、教育向け預金、年金向け預金、住宅向け預金、住宅改築預金、その他。
- 貸付：預金付き抵当ローン、ビジネスローン、農業ローン（与信枠の設定）、若者向けローン、マイクロローン、教育ローン、ドリーム住宅ローン、自動車ローン、その他。

それでもなお、金融市場におけるSCUの割合はまだ低い。SCUの貯蓄預金は、金融市場の預金全体のわずか2.1%に過ぎず、同じくローンは1.2%である。現在、SCUは、預金と貸付以外の商品を認められていない。また、外貨預金の取り扱いも認められていない。

### 3. 貯蓄信用組合の今後の目標

SCUは、短期間に浮沈を経験したが、共同組合活動の基本的な方針は、今後の発展に向けて維持されている。タイムリーな政府の介入とSCUの自助努力によって、制度全体が救われ、SCUの評判は回復した。SCUがその活動に関する多くの困難と課題に挑戦していることは確かであり、それらは組合員の利益のために解決されなければならない。

国民の固い信頼を醸成し、貯蓄信用組合活動の持続的発展を支援することが、政府、さらにはMOCCUの大きな目標である。組合員にとって第一の金融サービス機関となるために、資金と組合員数を大幅に増やすことが組合員から求められている。これらの目標は、FRC、MOCCU、SCU、統治管理能力を強化するパートナーなど、関係者の継続的努力と、効果的な規制条件を維持することで達成され得る。

[ERINA翻訳]